

2021年4月23日

各位

新生フィナンシャル株式会社
代表取締役社長 兼 CEO 鳥越 宏行

当社従業員の新型コロナウイルスへの感染について

2021年4月13日以降、当社が入居する拠点（大阪市）に勤務する従業員計6名*1が新型コロナウイルスに感染していることが判明しました。感染者が同拠点内で連続して発生したことを踏まえ、当社および新生銀行グループの災害対策本部にて、所管保健所などと連携しながら、現時点で以下の対応を行っております。

なお、当該拠点は一般のお客さまを対応するための施設ではありませんが、当該拠点での業務は通常どおり継続しています。

*1)2021年4月14日発表分を含む

1. 経緯

- ・ 4月13日から4月21日にかけて、計6名の従業員が新型コロナウイルス陽性であることが判明しました。
 - ① 4月13日判明 1名(発症日:4月10日)・・・4月14日発表分
 - ② 4月15日判明 1名(発症日:4月14日)
 - ③ 4月16日判明 2名(発症日:4月14日、4月15日)
 - ④ 4月19日判明 1名(発症日:4月19日)
 - ⑤ 4月21日判明 1名(発症日:4月21日)

2. 対応

- ・ 感染者の行動履歴を調査し、接触者および接触状況を確認。保健所と連携して濃厚接触の有無が確認できるまで接触者は出社を控えるなどの対応を実施。
- ・ 定期的な消毒および機器等の使用前後の消毒、感染者判明時に感染者の座席周辺など頻回接触場所の消毒に加えて、感染者が発生したフロア全体の消毒を4月16日に実施。
- ・ ①～④に濃厚接触者に該当する従業員はおらず、また他の感染者との連鎖は特に認められない旨、保健所により確認済み。また、クラスター認定や追加対策指導等は受けていない。
- ・ ⑤についても保健所との連絡が取れ次第確認予定。

当社では、お客さまおよび従業員の健康と安全を最優先に、政府や自治体などの方針に基づき、感染拡大の抑止に迅速に対応してまいります。

【ご参考】職場の感染対策(従前から継続実施)

- ・ 全従業員に毎日健康状態を確認
- ・ 職場および休憩所などの日々の定期的な消毒

- ・ 入室時および共用物・共用設備の使用前後の手指消毒
- ・ 座席間2m以上の距離確保および座席間の衝立設置
- ・ 他フロアおよび他区画の従業員との接触の極力回避
- ・ 食事中の会話自粛

以上

お問い合わせ先
新生銀行 グループ IR・広報部
下村、風間、伊佐
Shinsei_PR@shinseibank.com